

2024年4月16日(火)、オンライン講習会開講!



基礎から
わかりやすく!

山の天気入門講座

気象教室



東京都山岳連盟 気象委員会

安全登山の第一歩！

山の気象リスク対策を

山の天気入門講座

がお手伝いします！



山の天気入門講座で身につける山の気象①

◆安全登山に直結する様々な気象情報◆

・強い風雨などの**悪天候による危険**が予測される場合は、登山の中止、延期、山域変更、代替イベント等を検討します。安全登山を目指すには、**予想天気図**などの的確な気象情報が不可欠です。

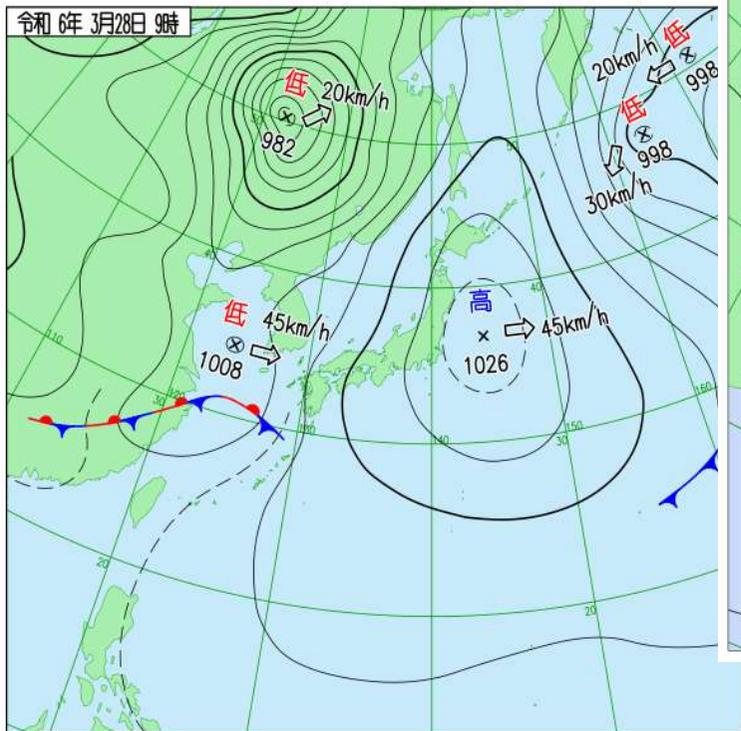
・気温や風速の変化は登山者の体温、体力に直結しています。特に高地や寒冷地では保温による**身体機能の維持**が重要です。

・積雪情報(積雪深や積雪の安定性)は雪崩の危険性や**ルート**の**安全性**を評価するために、**タイムリーな情報**が必要です。

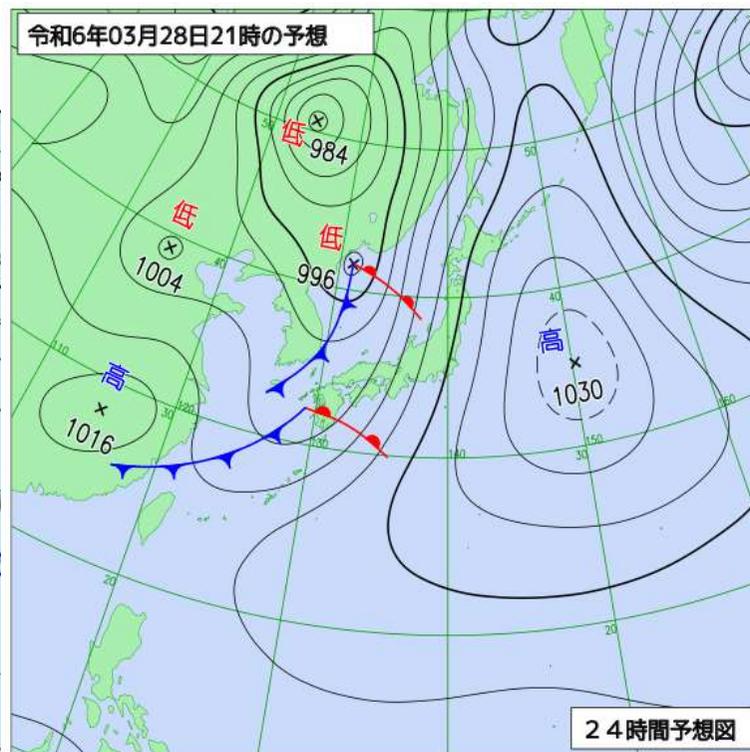


◆予想天気図◆

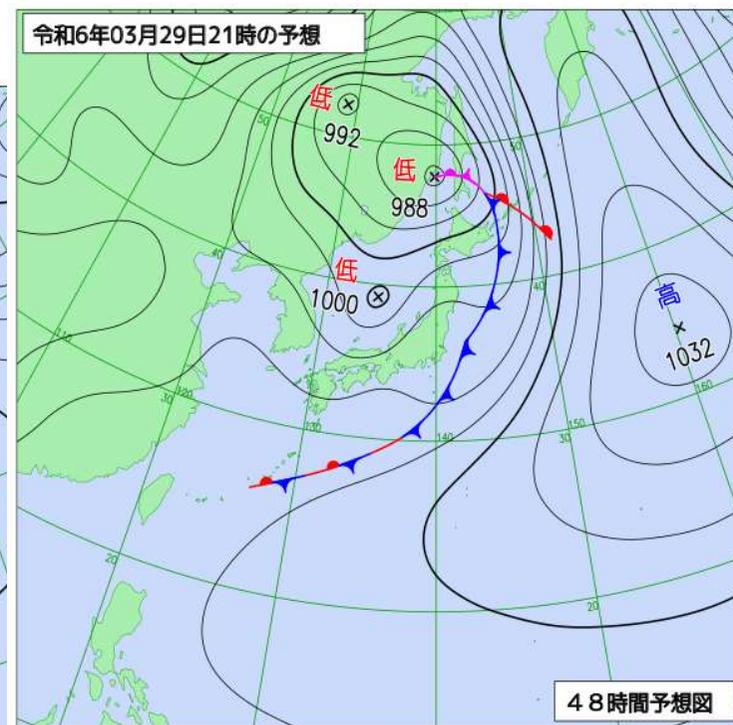
気象の現況を表す
実況天気図



24時間の予想天気図



48時間後の予想天気図



気象庁のホームページから、気圧配置などの現況を表す実況天気図、24時間、および48時間後の予想天気図を参照し、目的地の天気のを推移を予想します。

山の天気入門講座で身につける山の気象②

・危険を回避するには、雷や強風の**注意報**、**警報**などが出された場合に、安全な場所に**避難**する必要があります。

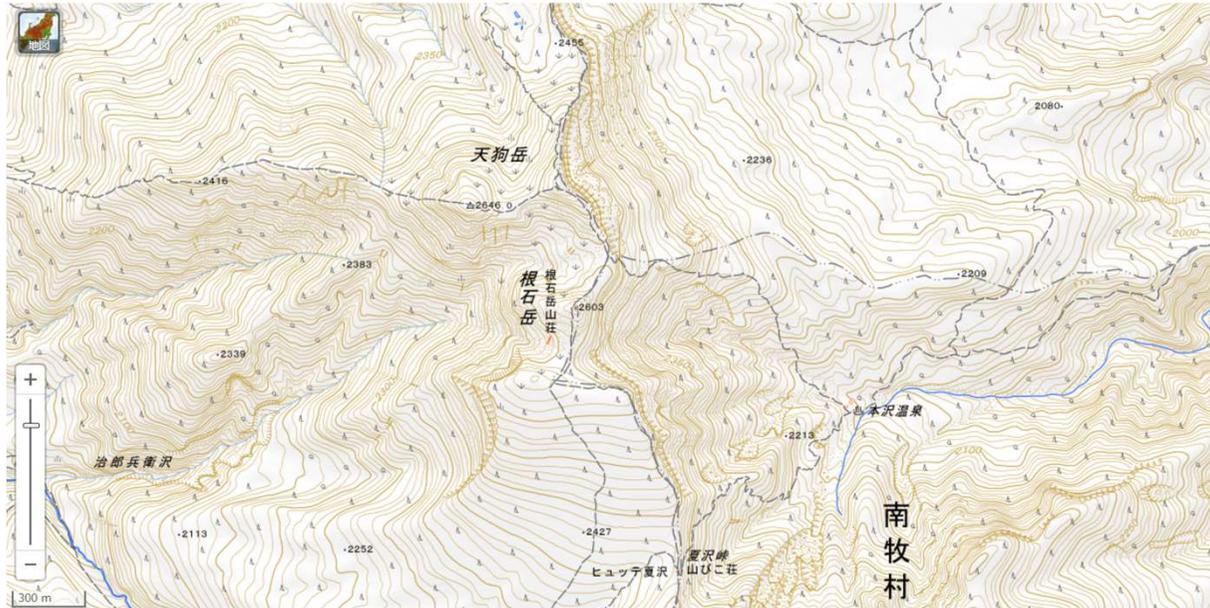
・登山者はこのような**情報**を入手し、**対処**することで安全に行動できます。山の天気入門講座では、こうした安全登山に直結する気象情報の入手方法と活用について、ひとつひとつ明らかにして、**現場で使える情報**として身につけていきます。

・また、季節ごとの気象の特徴をとらえ、山域や特定の山にある独特の**局地的な気象**についても事前に検討します。

こうした様々な課題を、講師の登山ガイド、気象予報士、学識経験者、山岳認定医、気象委員などとともに学びます。



山の天気入門講座で身につける山の気象③

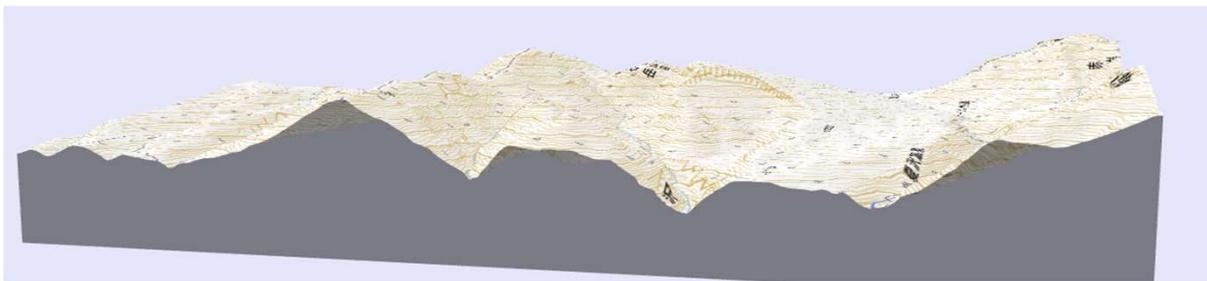


- 北八ヶ岳にはいくつものコル（鞍部、山と山の間の低い場所）があります。

- こうしたコルは風の通り路となっています。

- 立体地形図を使って、こうした気象をあらかじめとらえる工夫も学びます。

- 平面の地図ではわかりにくい地形や、風の通り道もわかります。



山の天気入門講座で身につける山の気象④

◆山の天気から「安全に必要なマージン（ゆとり）」を学びます。
困難に対処できる計画、知識、装備、体力、技術などとコラボします。

- **【計画、時間】**

計画は**悪天候による遅れ**などに備え、**ゆとりある時間設定**をします。

- **【情報】**

雨が降ると難度が上がる**核心部通過時の気象**を予想します。

その際の気象情報アプリの使い方なども講座の中で体験します。

- **【装備】**

予備の装備、食料や水分など、**気象を考慮した**種類や量を持ちます。

- **【体力、技術】**

気象条件に応じた体力や技術と、自分とチームの限界を把握します。

山の天気入門講座(机上8回+気象観察・判断の実技1回)

受講料

	都岳連会員、個人会員、 j RO・ココヘリ会員	一般
Zoom講座8回	15,000円	16,500円
Zoom講座8回+ オプション実技1回	20,000円	22,000円

録画視聴と中途からの受講開始

- ・机上講習の開催後2週間は**録画の視聴**が可能です。
- ・机上講習は中途からの受講も可能です。その際は未受講の机上講習の録画が視聴できます。なお、受講料は当初から受講の場合と同額です。お問い合わせください。
- ・机上講習は1回ごとの個別受講、視聴も可能で、1回あたりの受講料は会員2,000円、一般2,200円です。

スケジュール(2024年4月~12月)

開催日	テーマ	内容
第1回 4/16(火)	気象の基礎	・山の天気のおくみ ・山岳気象DVD鑑賞
第2回 5/16(木)	春山の気象	・天気図の基礎 ・春山の気象の特徴
第3回 6/20(木)	夏山の気象	・夏山の気象 ・台風
第4回 6/27(木)	外部講師による特別講座	・夏山の体調トラブル対応 山岳認定医 野口いづみ氏
第5回 9/19(木)	秋山の気象	・秋山の気象 ・高層天気図の見方
第6回 10/17(木)	観天望気	・雲の種類と特徴 ・観天望気の仕方
第7回 10/26(土)	オプション講座 観天望気実技講座	・開催地:大菩薩嶺 予備日は10/27(日)
第8回 11/16(木)	冬山の気象	・冬山の気象の特徴 ・気象遭難事例
第9回 12/16(木)	衛星画像の活用他	・衛星画像の活用 ・気象情報アプリの活用等

山の天気入門講座お申込

「**山の天気入門講座**」の
お申し込みはこちらから↓

<https://forms.gle/ZuDFheh98P9FYKg8A>



「**山の天気入門講座**」の姉妹講座
現場で使う「**観天望気**」
も、やっています！

1. 危険な気象を予見し

- ① 実況天気図による現状の把握
- ② 予想天気図による未来の予測
- ③ 危険個所における気象条件の判定

2. 危険を回避する

- ① 核心部の手前で事前予測と実況を照合
- ② 現地での気象情報を入手
- ③ 山行継続や撤退の可否判断

リーダーの
「**危険予見・回避義務**」



2023年度の 観天望気(気象判断)の例

早春の観天望気

残雪の高層湿原・戦場ヶ原～湯元

2024年3月9日(土)

開催案内

東京都山岳連盟 気象委員会

気象委員会では「早春の観天望気」を**2024年3月9日(土)**、奥日光の戦場ヶ原～湯ノ湖において、開催しました。

今回の「早春の観天望気」には東京都山岳連盟、気象委員会の専門委員と、気象予報士、都岳連プロガイド養成機構の認定ガイドが同行しました。参加者には講師たちとともに気象の観察や判断などを行うことにより、登山の現場におけるプロの気象判断を、地吹雪や突然の強風も含め、実践的に体験していただきました。

山の観天望気（実技）

受講料

日帰りのとき	都岳連会員、個人会員、 jRO・ココヘリ会員	一般
第1回～第3回	8,000円	8,800円
第4回	10,000円	11,000円

一泊以上の場合の参加費は別途、開催案内などでお知らせします。また、未定の山域等につきましても、決定次第、お知らせします。

事前登録のお申し込み

<https://forms.gle/PoirDNW7yuTkaTWAA>

山の観天望気（気象観察）に事前登録をご希望の方は、こちらから。詳細が決定しましたらお知らせします。ご意見ご要望もお寄せください。



スケジュール（2024年4月～12月）

実施日	山域	目的
2024年8月上旬	車山高原、八島ヶ原湿原	ダイナミックな夏雲と高山植物の湿原、気象観測レーダー施設の一般公開も見学
2024/10/26(土) 【催行決定】	大菩薩嶺	錦繡に輝く豊かな奥秩父の名峰と雄大な富士の眺望
2025年1～2月予定	北八ヶ岳・縞枯山	ロープウェイで行く天空の雪原歩きと雪峰に映える八ヶ岳ブルー
2025年4月予定	春山、山域未定	春山特有の天候と局地的な気象の予想

ご不明の点はお気軽にお問い合わせ下さい。

東京都山岳連盟 気象委員会

togakuren.kisho@gmail.com